

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署の立ち合い訓練、同法人の防災委員会の研修など、災害に備えています。火災だけでなく、水害・地震にも対応し、地元自治会、行政、警察との協力体制を更に築かれて、また、防寒への対応も期待しています。	・地元の関係者に合歓の家の実情(入居者の様子や防災面など)をよく理解していただき、お互いに何ができるのかを話し合う。	・地域交流会(運営推進会議)にこれまでの参加者以外の関係者もお招きする(警察官やなじみのコンビニの店長など)。 ・避難訓練を地元の皆さんにも公開して、見学または参加いただく。	12ヶ月
2					
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。